

NEW

mmEye-VA3-ORNX

エッジAI画像処置装置

@ Brains for The Best Edge Computing

● 概要

mmEye-VA3-ORNX は NVIDIA® 社：Jetson Orin NX™を搭載した画像処理装置です。多彩なインターフェイスを持ち、様々な場面の画像処理に対応可能です。開発環境として JetPack SDK に対応することで汎用性を確保し、柔軟で拡張性の高いエッジ AI 映像処理システムを構築することが可能です。



● 特長

- 要件に最適な映像入力インターフェイスを選択可能
 - Type I：HD-SDI/VLC 入力 x 2ch, スルー出力 x 2ch
 - Type II：3G-SDI 入力 x 1ch, HDMI 入力 x 1ch, LINE 音声入出力 x 各 1ch
 - Type III：GMSL x 4ch (計画中)
 - Type IV：4K (12G-SDI、HDMI2.0) (計画中)
 - Type V：ネットワークカメラ対応 PoE PSE (IEEE802.3bt, 50W) (計画中)
- レガシーインターフェイスをサポート (RS-232C, RS-485/422, 接点入出力)
- LTE, Wi-Fi (オプション)
- AI モデルの実装等、ソフトウェア開発の受託も可能

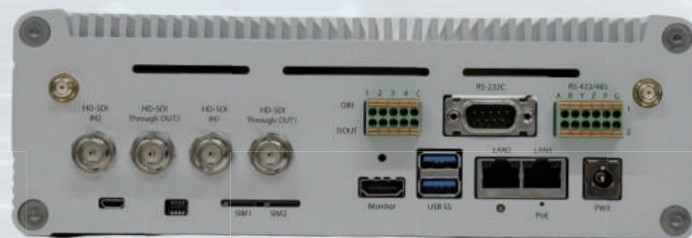


インターフェイス外観

前面



背面



機器仕様

項目	仕様
名称	mmEye-VA3-ORNX
インターフェイス	Type I : HD-SDI/VLC 入力 x 2ch, スルー出力 x 2ch Type II : 3G-SDI 入力 x 1ch, HDMI 入力 x 1ch, LINE 音声入出力 x 各 1ch Type III : GMSL x 4ch (計画中) Type IV : 4K (12G-SDI, HDMI2.0) (計画中) Type V : ネットワークカメラ対応 PoE PSE (IEEE802.3bt, 50W) (計画中) RS-232C x 1ch, RS-485/422 x 2ch 接点入出力 x 各 4ch LAN (10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T) x 2ch USB3.2 x 5ch, システムコンソール HDMI モニタ出力 x 1ch
オプション	LTE Cat-4 Wi-Fi 内蔵拡張ストレージ (M.2 2280 NVMe)
消費電力	DC24V, 約50W (外部接続機器への給電は除く)
使用環境	温度 0~40℃、湿度 20~85% (結露なきこと), ファン内蔵
形状	232(W)×213(D)×77(H)mm 突起物除く
重量	約 2,400g

製品の仕様は予告なく変更することがあります
会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です
ご要望に応じてカスタマイズいたします

株式会社 **ブレインズ**



● 本社 〒158-0094
東京都世田谷区玉川 2-27-8
玉川ビジネスパーク 4F

TEL 03-3708-8761 FAX 03-5717-7172
support@brains.co.jp